

防災資機材補助比較表

資料2-2

事業名	駒ヶ根市自主防災組織防災資機材整備事業	地域防災組織育成助成事業（宝くじ）	安心・安全なまちづくり配分事業（赤い羽根）
実施主体	駒ヶ根市	一般財団法人 自治総合センター	社会福祉法人 長野県共同募金会
対象物品	消火栓器具、消火用具、情報伝達用具、救出救護用具、避難用具、給食給水用具など	・ 発電機、リヤカー、担架、投光器、防災用テント、無線機など ・ 基礎工事が必要ない簡易な物置 ※物置のみの申請は不可。中に入れる備品と一緒に申請すること。	発電機、投光器、ヘルメット、簡易トイレ、マイクセット、無線機、リヤカー、救急セット、防災物品保管用倉庫、避難所用寝具、冷暖房など
対象外経費	既存設備の修理、部品のみの購入など	建築物、消耗品、食料品、中古品、数回の利用で消費される備蓄品(消火器など)、既存設備の修理	建物に附属するもの、消耗品、食料品、消防関係物品など
助成率	1/2以内	10/10以内	10/10以内
助成額	10万円まで（消火栓器具以外） ※消火栓器具は上限なし	30万円から200万円まで ※10万円単位(10万円未満切り捨て)	20万円まで ※千円未満切り捨て
申請期間	随時	9月上旬まで*	9月～11月*
決定時期	随時	翌年5月上旬*	3月下旬*
注意事項	・ 随時申請を受け付けるが、予算の上限に達し次第終了。 ※ R8年度の予算上限：160万円	・ 今年度申請、来年度実施。 ・ 整備した施設・設備に宝くじの広報表示を行い、市の広報誌に掲載する必要がある。 ・ 申請しても必ず決定されるとは限らない。 ・ 助成が決定された場合、次回申請は5年後。	・ 今年度申請、来年度実施。 ・ 過去に同事業の配分を受けている場合は申請できない。 ・ 申請しても必ず決定されるとは限らない。 ・ 購入品にはシールを貼り、広報を行う。
特徴	・ 消火栓器具、消火用具、食料品も対象。 ・ 交付決定までの時間が短い。	・ 助成率が高く、助成額が大きい。 ・ 今年度申請、来年度実施。	・ 助成率が高い。 ・ 今年度申請、来年度実施。
担当部署	危機管理課 地域防災係	総務課 自治組織創生室	社会福祉協議会

* 例年の日程であり、変更になる可能性があります。

* 各事業の詳細については、担当部署にお問い合わせください。